

音楽を通して

未知の人々と出会う

心かよわせ

喜びを分かちあいたい

あぶあぶあ の奇跡

船津一 監督作品
ドキュメンタリー映画 114分

製作:陣内直行 撮影:八木義順
製作・配給 アズマックス

撮影:山本英男 整音:吉田茂一
VE:河崎宏一 古茂田耕吉 鹿井徹夫 関根泰造
高橋信昭 服部圭成 丸山 隆 溝岡和成 渡辺丈彦
映像協力:山田吉男 東野雅夫 助監督:荒関善哲
協力:株式会社朝日エル 鈴木久美子
芸術文化振興基金助成事業
2008年度作品



ある小さな楽団の
いまだかつてない物語

ABUABUA BAND & MUSICAL TEAM LOVE

絵:ひがしのようこ
"仲よしはヤル気の素"

私は大阪で、
音楽に癒されたダウン症や
自閉症の青年たちが
愛のミュージカルを演じる
ステージに招かれ
共に歌い、踊りました。
あの時の感動を
忘れることができません。



日野原 重明さん
聖路加国際病院 理事長

あぶあぶあには
ゆつたりとした時間が流れている。
前向きで優しく、
しかも確かな時の連なり。
始まりは小さな一歩。
今私の中に
限りなく大きな一歩を
与えてくれた。
愛と勇気と喜びと、
そして信じる心をありがとう。



竹下 景子さん
俳優





ただ音楽を聴くだけで温かいものが注がれてくる。
ただ見つめるだけで、心の深いところに何か生まれてくる。
この映画はそんな気持ちになる不思議な映画です。
人として本当に大切なものはどこにあるのか……
その答えが見つかるかもしれません。

監督 船津 一

STORY.

Part 1. 「出会いのとき」



わが子がこんなに活躍するとは夢のようだとメンバーの母は振り返る。
「楽団あぶあぶあ」結成とレパートリー1曲で開いた熱い第一回コンサート。さらに十年後、「楽団あぶあぶあ」から35名の「ミュージカルチームLOVE」が誕生していく。
毎回の真剣な話し合いの中から歌詞が生まれ、曲が生まれ、踊りが生まれてミュージカルとなっていく。
覚えるペースは一人ひとりちがうが、それを認め合う仲間、じっと待つ仲間がいる。活動は少しずつ広がり、全国の小中学校で歌われる曲が誕生していく。



Part 2. 「心でつなぐ音楽の旅」

メンバーは自分たちが働いたお金で音楽活動を続け、定期公演には観客を無料招待する。舞台スタッフもプロアマ問わず彼らの魅力に引きつけられて共に活動。
公演回数200回、観客数延べ15万人。ニューヨーク、東京公演は満席、スペインでもコンサートを開く。
沢山の人を愛でつなぎたい…プロ意識の高さ、想いの深さが舞台で花開く。



Part 3. 「試練そして大切なこと」



活動を続けて27年。メンバーの親たちも年老いた。生老病死、様々な試練がやってくる。老いは親ばかりでなくメンバーたちをも追いかけてくる。しかし長年の音楽活動は彼らを円熟させた。あぶあぶあ & LOVEはなぜ多くの人を感動させたか。それは偽らない真摯な姿。家族と共に、スタッフと共に、地域と共につながる普通の日々はいつの間にか「奇跡」に変わっていた。

photo by 東野雅夫

音を重ねる日々は 心を重ねる日々

これはある小さな楽団の27年間の記録



1982年、神戸に小さな楽団が誕生した。練習に気の遠くなるような時間をかけ、決して巧みとは言えない演奏や踊りを繰り返して知的ハンディをもつメンバーたち……。
しかし、年々観客動員数は増え続け、千人収容のホールを満杯にする。海外公演も大盛況のうちに成功させた。舞台を見終わったあと、深く温かい感動が心を満たす。なぜ彼らは人々を根底から揺さぶるのか。
そこにはこの楽団ゆえの「物語」と「奇跡」があった。
映画は27年間の膨大な映像から楽団の軌跡をたどり、その真実を明らかにしていく。



たくさんの人々に大切に大切に育てていただきました。能力に遅れはあっても心に遅れはありません。

あなたを愛し自分を愛する気持ちを音楽にたくせるようになりまし。

この映画で世界を変えるほどのしあわせをおつたえでできることと思ひます。

ひがしのようこ
楽団あぶあぶあ & ミュージカルチームLOVEを代表して

学校・図書館等 ¥10,000
個人貸出・館内上映可能

その他の団体 ¥20,000
個人貸出・館内上映・団体貸出・館外上映可能

※価格は共に消費税別
※館内・館外上映は無償に限る。有償の場合は要相談

取扱店 (株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101